

陳情番号	79
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果	

令和 5 年 5 月 23 日

浜田市議会議長 笹田 卓 様

住 所 浜田市三隅町古市場

(団体名) 門殿自治会

(代表者) 会長 久保田 耕治

浜田市管理三級河川「山田川」の治水対策の陳情について。



【陳情の趣旨】

1 願意

山田川の流水量減水のためのボックスカルバートを現在の起点部から上流へ向けて、新たに 150m 延長設置していただきたく、自治会会員一同の署名を添えて、お願い申し上げます。

2 理由

浜田市管理河川「山田川」は、臨港道路脇の通称「大堤」から市道滝見線に並行し、島根県管理河川「三隅川」河口に流れ込んでいます。

山田川流域家屋の 1 階天井まで冠水した昭和 58 年豪雨災害以降、本流「三隅川」からの逆流防止の樋門の設置、樋門を閉じた後の日本海への放流のための山田川放水路の新設に加え、公共下水道整備事業導入に伴う付帯工事により、市道滝見線にボックスカルバートを設置し山田川の増水時の流水量を抑えるなど、様々な浸水被害の未然防止策が講じられております。

梅雨時期の通常の降雨でさえ市道滝見線が冠水し通行止めとなっていた頃のことを考えると、手厚い治水対策に対して、地域住民一同心から感謝しているところですが、近年の異常気象により想定外の集中豪雨が発生しています。平成 29 年 7 月 4 日から 5 日の 400 mm を超す大雨の際は、市道滝見線の 8 割が冠水、中間地点の道路上の水位が 60 cm になり、山田川流域家屋の床下浸水の被害が多数発生したところです。

市道滝見線は、小中高校生及び専門学校の学生アパートからの通学路や地域住民の生活道路であるとともに、生活バスや救急車等が頻繁に往来する、地域にとって重要な道路であります。門殿自治会地域計画書策定にあたり、自主防災組織の活動による地域防災力の向上に努めることに加え、更なる治水対策で市道及び家屋等の浸水被害を防止、未来に亘って安心して暮らせる地域となることを願い、この陳情に至りました。